



進路だより

令和4年度

増刊号（進路体験記 進学④）

令和5年3月22日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進学編 ④ ●●

東日本デザイン&コンピュータ専門学校 コンピュータ学科 男子

高校入学当時から将来IT系の仕事に就職するという目標のために、情報処理の技術を学びたいと考えていました。高校生活では、評定平均を高く保ち、できるだけ学校を休まず授業に真剣に取り組みました。

系列選択時には、情報処理の勉強するために情報処理系列を選択し、1年次後期科目の情報処理の授業で情報処理検定ビジネス部門の合格を目指して勉学に励みました。そのおかげで1年次に情報処理検定ビジネス部門2級に合格しました。2年次には情報処理検定プログラミング部門2級にも合格することができました。

私が情報処理の専門学校を目指すことになったきっかけは2年次にあった学校説明会で説明を受けたときでした。それまでは就職よりは進学したいとしか考えておらず、具体的な進路先などは決まっていませんでした。その学校説明会を切っ掛けに情報処理の専門学校に進学しようと考えようになり、情報処理の専門学校について調べ始めるようになりました。

私が東日本デザイン&ゲームコンピュータ専門学校に進学することを決めたのは、3年次の夏休み前とだいぶ遅めのタイミングでした。ここで後悔したことが夏休み前のギリギリで決めたため、夏休み中のオープンキャンパスに都合が合わず、特待入試Aの条件である夏休み中のオープンキャンパスに参加するという条件を満たせなかったことです。特待入試は専門学校1年次の費用が半減するので、もっと早くに知っておければという後悔がありました。

私がオープンキャンパスに参加した時は事前に希望の情報システムコースを選択して、希望したコースごとに学校案内を受け、担当の先生の体験授業を受けました。質問をしやすい雰囲気でしたので、実際に質問もすることができました。

東日本デザイン&ゲームコンピュータ専門学校の指定校推薦の選考は書類選考のみでしたが、願書の志望理由、自己PR、入学後やりたいことなど、しっかりと自分自身の考えや熱意を自分の言葉で表せるようにしました。

私からアドバイスできることは一つです。進路先を迷うのは仕方ないけど、決めたら迅速に行動するという事です。決めた後に次どうしようかなとか考えていると受けられるものも受けられないということになるので、後悔がないよう行動してください。

〈選択科目〉

1年後期 情処

2年 現文A 日史A 現社 数A 物基 体育 保健 コ英Ⅱ 情処 プロ ビ基

3年 国表 現セミ 世セミ 生基 体育 工Ⅰ 英応 ビ情 ビ実 電商 ビ情管 構成

高崎ビューティモード専門学校 国際美容師学科 女子

私は、中学生の時から美容専門学校に進学したいと考えていました。高校進学後はAO入試で受験するか、推薦入試で受験するかを考え始めました。1年生半ばに、推薦入試で専門学校を受けると決め、評定平均を上げるために評定4以上の科目が多くなるように日々の学習に取り組みました。

1年次後半になると、系列・時間割選択が始まり自分の得意な文系である人文科学系列を選択し、文系中心の時間割を作成しました。

弓道部に3年間所属し、部活動で培った集中力や大会での適度な緊張、部長としての責任感が普通の学校生活をより引き締めてくれました。したがって、2年生の一年間は私にとってかけがえのない一年となりました。

2年生になって、群馬美容専門学校と高崎ビューティモード専門学校とで迷っていましたが、コースの充実ぶりや立地を考え、通いやすい高崎ビューティモード専門学校を選びました。また、仲の良い先輩が通っていてより詳しく知ることができていたからということも理由です。しかし、学校を決めても、私はなかなかオープンキャンパスには行きませんでした。最初にオープンキャンパスに行ったのは2年生の3月で、そこから3年生の年のオープンキャンパスはほぼ全てに参加しました。

実際に学校の雰囲気に触れてみると、先生方と生徒の距離が近く親身になって教えてくれていることが伝わってきました。そのため、さらに高崎ビューティモード専門学校に入りたいという気持ちが強くなりました。進路を実現させるために、評定平均4.5を目標に、遅刻・欠席・早退をしない生活を送りました。

3年生になると、推薦入試の詳細が進路指導室前に張り出され、指定校推薦で受験しようとしていましたが、高崎ビューティモード専門学校の推薦枠がありませんでした。そのため、公募推薦に変更しました。推薦ではランクによって学費の免除額が変わるので、Bランク（評定平均4.5以上）を目指し、少しでも評定平均が上がるように勉強しました。

公募推薦の試験内容は書類と面接のみでした。そのため、2学期に入ると10月の受験に向けて願書を何枚も書き先生と修正したり、面接練習をしたりと先生方にたくさん手伝っていただきました。面接練習では、練習をお願いした先生方からほとんど問題ないと言ってくれたので、ゆっくり話すことだけを意識してあまり緊張することなく受験することができました。

就職するにも進学するにも遅刻・欠席・早退をせず、評定平均を少しでも上げることが重要です。文章や自己PRを考えたり、話すのが苦手な方には難しいかもしれませんが、先生方はとても親身になってご指導してくださるので、たくさん先生を頼ったほうがいいと思います。

〈選択科目〉

1年後期 古セミ

2年 現文B 古B 日史A 現社 数A 生基 地基 体育 保健 コ英Ⅱ ビ経 ビ実

3年 国表 古B 現セミ 日史B 日セミ 政経 数セミ 体育 工Ⅰ 英応 経法 電商